

令和2年度 FDC 事業の実績報告（令和3年3月末日現在）

※ コロナの影響による変更内容

会 議 名		日 程	会 議 内 容
評議員会（書面決議）※ 個別に事業説明		令和 2 年 6 月 3 日（水）	・平成 31 年度事業報告、計算書類及び財産目録の承認、評議員の選任、理事及び監事の選任
理事会（書面決議）※ 個別に事業説明		令和 2 年 5 月 15 日（金） 令和 2 年 6 月 15 日（月） 令和 2 年 11 月 13 日（金） 令和 3 年 2 月 9 日（火）	・平成 31 年度事業報告及び附属明細書の承認、計算書類及び附属明細書並びに財産目録の承認、定時評議員会の招集 ・理事長、副理事長及び専務理事の選定 ・令和 2 年度事業計画変更及び補正予算（オンライン展示会等）、令和 2 年度事業進捗状況報告（10 月末） ・令和 3 年度事業計画及び収支予算、令和 2 年度事業進捗状況報告（12 月末）
委員会 （書面）	①事業評価・事業企画委員会 ②事業運営委員会	令和 2 年 7 月 8 日（水）～22 日（水） 令和 3 年 1 月 22 日（金）	・平成 31 年度事業評価、令和 2 年度事業進捗状況報告（6 月末頃）、令和 3 年度新規事業提案 ※ 個別ヒアリングに切替え ・令和 2 年度事業進捗状況報告（12 月末）、令和 3 年度事業計画

★公益事業

【PRODUCT（ものづくり・商品開発）】

No.	事 業 名	事 業 内 容	進 捗 状 況 及 び 実 績
1	ジャパン・ヤーン・フェア & 総合展「THE 尾州」	・全国最大規模の糸の展示会を開催し、川上企業と川中企業との貴重な出会いの場を創出、糸からの差別化商品の新開発を推進した。 ・環境に配慮した「エコ」「サステナブル」「安心・安全」のものづくりをテーマに、メイド・イン・ジャパンの優位性の確立と持続可能な社会への貢献産業をアピールする。	・会期：令和 3 年 2 月 17 日（水）～19 日（金） ・会場：一宮市総合体育館 第 1 競技場・信金アリーナ A・B ・出展社数：22 社 1 団体 ・来場者数：1,667 名（別にオンライン来場者数 5,753 名）計 7,420 名 ・常設展示：併催の総合展「THE 尾州」の出展内容は、物販を取り止め、ショー形式の催事を映像配信に切り替え、FDC事業（JTC事業を含む）の成果物展示及び関係機関ブース出展に限定
2	福祉衣料に関わる開発支援	・尾張繊維技術センター、一宮特別支援学校、地元企業と連携し、子供たちの夢を叶える服づくり（福祉向け商品開発）を支援する。	・開発製品：レインコート（平成 26・27 年度製作）をバージョンアップした改良版を製作のうえ、令和 3 年度に抗菌機能を付加し検証
3	ファッション・テクノ工房	コンピュータによる柄シミュレーションソフトを活用した見本製作を支援する。	・見本製作枚数 329 枚（延べ利用社数 77 社）（令和 3 年 3 月末現在）

【PERSON（人材育成）】

No.	事 業 名	事 業 内 容	進 捗 状 況 及 び 実 績			
1	「尾州インパナ塾」& 「ものづくりリレー事業」	・大学、尾張繊維技術センター、FDC 匠ネットワーク等と連携を図り、繊維技術の習得・産地への定着、技術継承を目指す将来を担う人材の育成を図る。	・開催期間：＜時期変更＞ 令和 2 年 8 月～3 年 4 月	・受講者：10 名（正規受講者 9 名、部分受講者 1 名） ・リレー参加者：4 名（大学 3 名、一般 1 名）		
2	翔工房	・ファッション産業の次世代を担う学生に対し、その魅力と興味を繋げるため、学生のアイデア等を基に FDC 匠ネットワークの技術指導を受け、学生自身が糸から生地、最終のアパレル製品まで製作することで、ものづくりを通じて人材育成を図る。	・開催期間：＜時期変更＞ 令和 2 年 7 月～3 年 2 月	・応募者：15 校 37 名（6 月 26 日の書類審査を経て、7 月 2 日に 10 校 13 名に絞り込み） ＜匠の個別（マンツーマン）指導になるよう学生数を抑制＞		
3	各種セミナー （1）ファッショントレンドセミナー （年 2 回）	・モノづくりにおける企画開発に活用するため、トレンド発信企業であるネリーロディ社（フランス）のファッショントレンド情報を提供する。	・Web 配信：＜手法変更＞ 令和 2 年 6 月 17～30 日 11 月 16～30 日	・受講者： 28 名 30 名	・テーマ： 「2021/22 秋冬ファッショントレンドセミナー」 「2022 春夏ファッショントレンドセミナー」	・会場：FDC ・講師：ネリーロディ・ジャポン社 鎌倉 美江氏
	（2）マーケットセミナー （年 4 回）	・消費者目線を意識したものづくりに役立ててもらうため、アパレルの小売市場のトレンド情報を提供する。	・Web 配信：＜手法変更＞ 令和 2 年 4 月 24 日 ～5 月 13 日 令和 2 年 7 月 16～31 日 令和 2 年 11 月 16～30 日 令和 3 年 2 月 8～22 日	・受講者： 33 名 31 名 35 名 23 名	・テーマ： 「2020 秋冬ヒット商品予測、2・3 月店頭情報」 「2021 春夏市場変化予測、5・6 月店頭情報、 コロナ禍の商品開発・売場開発のヒント」 「7～10 月店頭情報、マーケット動向から考える ウィズ・アフターコロナのビジネスモデル」 「11・12 月店頭情報、2021 秋冬市場商品戦略」	・会場：FDC ・講師：㈱プレール 代表取締役社長 栗山 志明 氏

	(3)繊維技術セミナー (尾張繊維技術セ共催、 年 2 回)	・繊維産業の技術者を対象に、これからの繊維産業に必要な新たな技術や仕組等を紹介する。	・開催日: <u><中止></u> 令和 2 年 7 月 令和 3 年 1 月	・受講者: —	・テーマ: —	・講師: —
	(4)新規採用者向けセミナー (年 1 回)	・繊維産業の新規採用者を対象に、繊維の基礎的な知識を学ぶカリキュラムを提供する。	・開催日: <u><時期変更></u> 令和 2 年 10 月 23 日	・受講者: 30 名 <u><定員絞り></u>	・テーマ:「繊維原料・紡・撚糸、染色などの基礎知識」及び施設見学	・会場:FDC、尾張繊維技術センター ・講師:尾張繊維技術センター職員
	(5)テキスタイルトレンドセミナー (岐阜毛工共催、年 2 回)	・ファッション業界を取り巻く様々な関連情報に触れながら、カラーの情報やシーズンの売れ筋情報を提供する。	・開催日: 令和 2 年 4 月 <u><中止></u> 令和 2 年 10 月 29 日	・受講者: — 62 名	・テーマ:「ウールの重要性と 2020-21 秋冬業界動向」	・会場:岐阜毛織会館 ・講師:ザ・ウールマーク・カンパニー 西沢智裕氏
	(6)学生産地研修会 (年 1 回)	・学生を対象に、紡績、製織、染色整理等の工場見学を行うなど、尾州産地やファッションビジネスについて学ぶ。	・開催日: <u><中止></u> 令和 2 年 8 月	・受講者: —	・内容:繊維関連講座及び工場見学(紡績、製織、染色整理)	

【PROMOTION(ビジネスチャンスの創出)】

No.	事業名	事業内容	進捗状況及び実績																																						
1	東京展(Bishu Material Exhibition)の開催 (1)Bishu Material Exhibition (2020 春夏)<BME>	・トレンド情報発信事業(仏:ネリーロディ社)やJFW((社)日本ファッションウィーク推進機構)のトレンドコーディネーターと提携し、新商品開発(素材開発)を行い、東京・青山で尾州産地展を開催する。	・開催日:令和2年 4月16～18日<延期> 5月20・21日<中止>	・出展者:11社 <中止>		・会場:<会場変更> TEPIA3階エキシビジョンホール ラフォーレ原宿 <中止>																																			
	(2)Bishu Material Exhibition (2020/21 秋冬)<BME> & BISHU YARN FAIR<BY>		・開催日:<日程変更> 令和2年9月29日 ～10月1日	・出展者:11社 ・来場者:1,166名(オンライン460名を含む) ・サンプルリクエスト点数:延べ5,963点、延べ854社		・会場:<会場変更> TEPIA3階エキシビジョンホール アキバスクエア																																			
2	海外販路開拓支援事業 (1) Milano Unica 2020 秋冬 (イタリア)	・欧州におけるビジネス展開を推進するため、尾州産地のアピールとともに販路開拓を目指した。	・開催日:令和2年 7月7～9日<延期> 9月7～9日<参加断念>	・出展者:7社 <参加断念>		・会場:イタリア・ミラノ																																			
	(2) 2020 中国向けテキスタイル輸出商談会 in 一宮	・尾州産地のテキスタイルに関心を持つ中国バイヤーを当地に招き、産地企業との商談会を開催し、中国における販路拡大を目指した。	・Web対応<手法変更> ・開催日:<日程変更> 令和2年9月17・18日	<FDCと上海の会場をWebで繋ぐ> ・日本企業15社、中国企業10社(招聘4社、自費参加6社) ・主催:尾州産地バイヤー招聘実行委員会(FDCは構成団体)		・会場:FDC 展示ホール																																			
3	尾州トータルイメージアップ活動 (1) 産地アピール事業 ・登録商標「尾州マーク」 (使用規程運用(H28.4.1～))	・尾州の認知度と存在価値を高め、販路拡大を図った。 ※令和2年4月末時点で、下げ札・織ネームの累計が100万枚を突破 	・承認件数:997件 (令和3年3月末現在累計)		・頒布枚数:下げ札853,417枚、織ネーム368,213枚、合計1,221,630枚 (令和3年3月末現在累計)																																				
	<table><tr><td></td><td>承認件数</td></tr><tr><td>平成28年度</td><td>77件</td></tr><tr><td>平成29年度</td><td>186件</td></tr><tr><td>平成30年度</td><td>258件</td></tr><tr><td>平成31年度</td><td>232件</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>244件</td></tr></table>			承認件数	平成28年度	77件	平成29年度	186件	平成30年度	258件	平成31年度	232件	令和2年度	244件	<table><tr><td></td><td>下げ札</td><td>織ネーム</td><td>小計</td></tr><tr><td>平成28年度</td><td>23,015枚</td><td>15,950枚</td><td>38,965枚</td></tr><tr><td>平成29年度</td><td>100,558枚</td><td>36,312枚</td><td>136,870枚</td></tr><tr><td>平成30年度</td><td>236,389枚</td><td>89,023枚</td><td>325,412枚</td></tr><tr><td>平成31年度</td><td>312,179枚</td><td>138,699枚</td><td>450,878枚</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>181,276枚</td><td>88,229枚</td><td>269,505枚</td></tr></table>			下げ札	織ネーム	小計	平成28年度	23,015枚	15,950枚	38,965枚	平成29年度	100,558枚	36,312枚	136,870枚	平成30年度	236,389枚	89,023枚	325,412枚	平成31年度	312,179枚	138,699枚	450,878枚	令和2年度	181,276枚	88,229枚	269,505枚	
			承認件数																																						
	平成28年度		77件																																						
	平成29年度		186件																																						
	平成30年度		258件																																						
	平成31年度		232件																																						
令和2年度	244件																																								
	下げ札	織ネーム	小計																																						
平成28年度	23,015枚	15,950枚	38,965枚																																						
平成29年度	100,558枚	36,312枚	136,870枚																																						
平成30年度	236,389枚	89,023枚	325,412枚																																						
平成31年度	312,179枚	138,699枚	450,878枚																																						
令和2年度	181,276枚	88,229枚	269,505枚																																						
・尾州プロモーション Web サイト	更新																																								
・メールマガジン	・T&Fを展示会来場者へも2回/月配信	・配信先:4,700名 (令和3年3月末現在)																																							
・手織り教室	・地域の方々に繊維に親しんでいただく取組	・開催日:令和2年11月 <中止>		・会場:稲沢市産業会館																																					
・ファミリー・クラフト教室	①手織体験(ミサンガ作り) ②尾張繊維技術センターの織機等見学	・開催日:令和2年8月 <中止>		・会場:FDC、尾張繊維技術センター (「愛知の発明の日」関連事業)																																					
・ミサンガ出前教室	・ミサンガを作りながら織物の構造を学ぶ取組	・開催日:令和2年 随時 <中止>		・会場:随時																																					

	・尾州マーク付き製品等の販売	・マフラーやストール、ネクタイなどを出張販売	「 <u>せんい団地渋ビルさんぽ</u> 」 ・開催日： <u>令和2年11月22日(日)</u> ・主催： <u>せんい団地活性化委員会</u>	・会場： <u>一宮せんい団地</u>
			・開催日：令和2年12月 <u>＜中止＞</u>	・会場：一宮市立市民病院
		・「 <u>尾州版愛知県手帳(令和3年)</u> 」の委託販売	・発売日： <u>令和2年10月23日(金)～</u> ・販売数： <u>200冊</u>	・販売場所： <u>FDC、一宮市観光案内所</u>
		・枕カバー、ネクタイなどの展示即売	・常時対応	・会場： <u>FDC</u>
	・地場産品の常設展示	・出捐団体の地場産品の展示	・常時展示	・会場： <u>FDC1F 展示コーナー</u>
	・ <u>尾州産地アピールイベント</u> ①「 <u>尾州織物展</u> 」	・ <u>尾州の織物が糸から製品になる工程をパネルと糸で紹介展示</u>	・開催日： <u>令和2年9月5日(土)～23日(水)</u> ・主催： <u>138タワーパーク</u>	・会場： <u>ツインアーチ 138</u>
	②「 <u>ラウンドアバウトサミット in 一宮</u> 」	・ <u>他県からの来場者を対象に尾州マーク付き製品等を販売</u>	・開催日： <u>令和2年11月19日(木)</u> ・主催： <u>一宮市建設部道路課</u>	・会場： <u>一宮市尾西市民会館</u>
	③「 <u>みんなでがんばろう！～一宮つむぐ青春プロジェクト～</u> 」	・ <u>イオン専門店の尾州マーク商品・尾州産地のマスク・ガーメント・尾州マークパネル展示</u>	・開催日： <u>令和2年10月30日(金)～11月8日(日)</u> ・主催： <u>イオン木曽川店</u>	・会場： <u>イオン木曽川店 2F中央ブリッジ</u>
	(2) 製品化推進事業 ・デザイナー　ビジネスマッチング	・(一社)アパレル・ファッション産業協会を通じて募集したデザイナーに対し、3年間産地訪問費用等を助成し、ビジネスマッチングの強化を図る。	・参加者： <u>8名</u> (令和2年度新規参加3名、平成30年度参加の2名・31年度参加の3名は継続)	
	(3) 産地活性化支援事業 ・匠ネットワーク支援	・高度なモノづくりの匠の技を、次代を担う人材に継承し、産地の活性化に寄与	・期間： <u>令和2年4月1日～令和3年3月31日</u>	・匠ネットワーク： <u>15名</u>
	・尾州産地を考える会への支援	(平成31年度実績、ツイード・ラン) ・ツイードを身につけて自転車でツーリングしながら地域の文化に触れ交流を図る取組	・開催日： <u>＜中止＞</u> ・主催： <u>ツイード・ラン実行委員会</u>	
	・尾州のカレント(若者のものづくり)への支援	・繊維工場の敷地内を活用して、繊維産地を肌で感じ、産地の魅力を知ってもらう取組	・主催： <u>尾州のカレント(産地活性サークル)</u> <u>びしゅう産地の文化祭(11/22)、びしゅう産地でクリスマス(12/19・20)　ほか</u>	・活動拠点： <u>木玉毛織内「新見本工場」</u> ・カレントメンバー： <u>13名</u>
4	<u>尾州オンライン展示会開催事業</u> <u>(国の「新型コロナウイルス対策臨時交付金」を活用)</u>	・ <u>新型コロナウイルスの影響を受け、リアルで商談機会が減少した尾州産地内繊維関連企業に、オンラインでの企業・製品PRによる販路開拓を喚起するため、尾州産地の総合展示会として、地域のプラットフォームを立ち上げる。</u>	・ <u>出展申込期間(延長)：令和2年10月5日(月)～令和3年1月8日(金)、二次募集期限：～令和3年3月12日(金)</u> ・ <u>出展企業：64社、(二次募集：8社)、合計72社</u> ・ <u>オンライン開設日：令和3年2月15日(月)</u> ・ <u>出展内容等：企業(外観)、設備、製品、人材の写真に企業情報を加えてサイトにアップし、閲覧企業からのサンプルオーダー等を</u> <u>出展企業に自動的にメール配信する仕組</u>	

※ 他機関からの
要請を受けて実施

★収益事業

◎ 貸館事業

- (1) 営業日：年末年始(12月28日～1月4日)の休館日及び臨時休館日を除く毎日
- (2) 運営経費：光熱水費、賃借料、保守管理費、修繕費等
- ＜貸館中止：令和2年4月11日～5月31日＞
- ※ 持続化給付金手続きの会場として提供(6～12月)、例年提供している確定申告手続きの期間延長(1～3月)

★その他事業

事業名	事業内容	進捗状況及び実績
ジャパン・テキスタイル・コンテスト(JTC)2020	・テキスタイル産業における技術力、デザイン力、マーケティング力などの強化と、それを担う若い人材の発掘と育成を図り、ファッション産業の活性化を目指す。	・作品応募期間： <u>令和2年9月1日(火)～30日(水)</u> ・応募点数： <u>304点(一般195点、学生109点)</u> ・審査日： <u>令和2年10月28日(水)・29日(木)</u> ・作品展示： <u>令和2年11月18日(水)・19日(木)</u> (東京国際フォーラム) ・表彰式： <u>令和3年2月17日(水)</u> (一宮市総合体育館) <u>＜中止＞</u> ※オープニングセレモニーは、ビデオメッセージに切替え ・作品展示： <u>令和3年2月17日(水)～19日(金)</u> (一宮市総合体育館) ・主　　催： <u>ジャパン・テキスタイル・コンテスト開催委員会</u>